

【12月の休館日】2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・28日(土)～31日(火)

図書館創立130周年
イベント(入場無料)



北村暁子(新潮社編集者)

歴史講座
常陸国風土記

編さんの謎を解き明かす
日時/令和2年1月16日(土)
午後2時から

場所/中央図書館 読書室

講師/黒澤彰哉氏

元茨城県立歴史館史料学芸部長。現在は真言宗智山派文殊院住職。著書に「ヤマトタケルと常陸国風土記」がある。

申込開始/12月10日(火)から

イベント

北村薫対談「本と本づくり」

台風19号の接近で延期になっていた対談です(要事前申込)。

日時/12月22日(日)

午後2時から

場所/中央図書館 読書室

講師/北村薫(作家)

始まりました

「新着案内配信サービス」

好きなテーマや作家名などを登録すると、そのキーワードに関する当館新着資料の一覧を登録されたメールに週1回配信するサービスです。

登録方法/中央図書館ホームページ蔵書検索の「利用者のページ」内「新着テーマ参照」画面から登録

※メールアドレスの登録が済んでいない人は図書館または公民館図書室窓口で仮パスワードの発行が必要です。

年末年始の休館日

12月28日(土)～令和2年1月4日(土)まで年末年始のため、中央図書館と各公民館図書室は休館します。休館中の返却は中央図書館返却ポストへ。

12月のおはなし会

子ども図書館本の森
午前10時30分から

おはなし玉手箱…7日(土)
定例おはなし会…21日(土)
ひよこのおはなし会…12日(土)

中央公民館

午後2時30分から

おはなしフレンズ…14日(土)

リサイクルフェア@図書館

図書館で古くなった本や雑誌が少なくなった本や雑誌を無償で配布します。

日時/12月13日(金)・14日(土)

午前10時～午後3時

場所/中央図書館 読書室

※持帰用の袋は持参してください。持帰冊数に制限はありません。



中央図書館3階にて、茨城県で初めて再訪学校を開校した太田うめ(石川地区出身)のパネル展示を行っています。12月26日(日)まで。

時の記憶
シリーズ164

舟塚山古墳の被葬者②

問文化振興課(支所)
TEL 43-1111(内線1323)

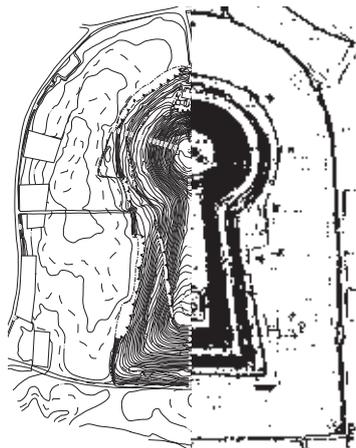
前

回は物理探査の成果から、後円部に男性の政治的・軍事的首長、前方部には女性の呪術的・宗教的首長が埋葬されている可能性を紹介しました。

被葬者について知るもうひとつの手がかりには、古墳の形があります。全国各地の前方後円墳には、大王(天皇)の古墳とよく似た「縮小コピー」のような古墳があります。

す。これは、大王をはじめ有力者と関係を結んだ証しとして有力者の古墳の設計図を与えられ、同一の設計の古墳を造ることが許されたと考えられています。

さて舟塚山古墳の最新の測量図をもとに検討すると、奈良県広陵町の巢山古墳とよく似ています。巢山古墳は「葛城氏」の墓と考えられています。葛城氏は大王家と婚姻関係を結んでいた豪族で、当時の政権は大王と葛城氏との連合政権であったという説があるくらい有力者でした。舟塚山古墳の被葬者は、大王よりも葛城氏との関係が深く、葛城氏から茨城の統治を任された人物だったのかもしれない。



▲左半分が舟塚山古墳、右半分が巢山古墳

ふるさと歴史館企画展
舟塚山古墳とその時代

期間:2月2日(日)まで
場所:ふるさと歴史館(総社1-2-10、石岡小学校敷地内)
休館:月曜日(祝日の場合は翌日)

俳句

いしおか俳句同好会

南台 菅野 憲枝
繁栄の歴史何処か鳥渡る

石川 田口 美子
秋風や妣と揺られて帆引船

三村 田端 俊行
暴風雨耐えし古木の木守柿

細谷 松崎 淑子
湖の宿風に一揺れ木守柿

旭台 四日市ゆみ子
秋声や黄泉のかけ橋阿弥陀堂

やささと俳句会

柿岡 野村 京子
曼珠沙華咲く野辺目指す万歩計

宇治会 秋山 享弘
颱風に堪へて明るし今朝の空

瓦谷 石田 誠一郎
山の裾染めて献上柿熟るる

短歌

石岡短歌同好会

石岡市文化祭短歌大会

若松 酒匂川 孝治
吾か妻かいづれか残りこの旅
をしのぶ日あらむ伊豆の夕映え

山崎 西口 はま子
米寿なる姉の手作り味噌なれ

ば感謝のひとつ腕今朝も戴く

東大橋 森 美千留
還らざるわが歳なれどくれな
みの庭の山茶花再び開く

八郷短歌会

柿岡 小林 渥子
亡き義母の手に成りしとふ針
刺しよ縫ひ目はみ出でて一筋
の髪

月岡 菱沼 む免子
拾い栗の籠の中より蟋蟀のと
び跳ねゆけり髭ふるわせて

俚謡 (都々逸)

石岡俚謡会

府中 小川野 蛙
手縫い浴衣は とんぼの柄で
藍の地色に 白く飛ぶ

石岡 石塚 芳華
おーいと呼んだら 返事がき
そう そんな気がする 秋の
雲

川又 前島 節子
小さい秋見つけ 千年時空
月に揺れる 萩の花

南台 秋野 もみじ
秋に待ってる 町内掃除
汗を流して 草を刈る

杉並 助川 浩史
仕舞い忘れた 風鈴揺れて
調子合せる 秋の虫

国府 篠原 美千代
栗も笑顔で 迎えてくれる
里は味覚の 豊の秋

下林 加藤 弥生
草の茂みで 鳴く鈴虫を
独り聴き入る 日暮どき

川又 関 清志
氣候異変で 台風一過
百姓泣かせの 豊の秋

府中 稲田 すみ
手足伸ばせば 湯治の気分
愛児寝かせて 仕舞風呂

川柳

いしおか川柳会

大増 小川 義隆
亡き母は働き続け愚痴言わず
隠し味明かしてないが実は愛

国府 小松崎 一枝
円満の秘訣の鍵は妻にある
青田 桜井 紀美子

真家 川崎 夫久
短日や 耳に口よせ おはよ
うと 友の情けにうれしかり
けり

投稿作品

大塚 松岡 元義
翳雲何やらゆかし風もなく

大塚 松岡 元義
翳雲何やらゆかし風もなく

大塚 松岡 元義
翳雲何やらゆかし風もなく

文化協会だより

第15回 石岡華道同好会

当会には、池坊・池坊聖流・小原流・古流松藤会・草月流・龍生派の6流派があります。

伝統的ないけばなや、自由な発想で生ける自由花から、自然が奏でる四季折々の草木を生活の中に取り入れて“心和む”楽しいひと時を味わってみてはいかがでしょうか。

活動内容

・秋の文化祭いけばな展:毎年10月に開催。
6流派の展示、いけばな体験コーナーなど。

・親子いけばな教室:毎年11・12月に月2回ずつ実施しています。

・会員の親睦と研修

年会費:6,000円

会員数:13人



石岡華道同好会

(周治洵容)

TEL 23-7035